

保証条件変更依頼書

サンプル

愛媛県信用保証協会 行

令和
西暦

年 月 日

前述の申出について、適当と認めますので、保証条件の変更を依頼します。

金融機関	本・支店名	金融機関コード							代理貸
		電話番号	()						-
		FAX番号	()						-
	代表者名	担当部署・担当者							
		不在時連絡者							
		変更予定日							年 月 日

協会顧客番号		申込人	フリガナ

申込 人 営 業 状 況 ・ 金 融 機 関 所 見	1. 営業中 2. 転業() 3. 休廃業 4. 行方不明(個人)	
	1. 営業中(最近6か月間の平均月商 千円) 2. 休廃業(本人又は代表者の年収 千円)	
	申込人(代表者)の事業経験・業界知識	所見
	1 十分ある 2 普通 3 やや不足している	
	事業の将来性	
	1 有 2 やや有 3 横這い 4 下降・後退	
	申込人(代表者)の計数観念(決算・業績把握程度)	
1 十分に有 2 普通 3 やや不足している		
立地条件(商業・サービス業)、取引先状況(製造業ほか)		
1 良好 2 普通 3 不良		
今期中の焦付 1 発生していない 2 発生した (相手先 千円)		

※変更内容が「期間延長／返済方法変更」に該当する場合は必ず「当店との取引状況」のうち、現在元金返済額／月をご記入ください。

当 店 と の 取 引 状 況	年 月 日	現在の残高		現在元金返済額／月		保全状況	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
預 金	当座		プロパー貸付			不動産	
	普通		保証協会付			預金	
	定期性		プロパー割引			その他	
	その他		保証協会付			合計	
	合計		その他				

※事故報告提出先で、変更内容が「期間延長／返済方法変更」に該当し、前回条件変更(「期間延長／返済方法変更」)以降のプロパー貸付への返済に約定返済以外が含まれている場合には、その理由を次から選択してください。

1. 担保処分	3. その他 (具体的内容)
2. 預金担保解約	

【確認状況記載欄】「申込書の内容を申込人が理解し、申込意思に基づいて正しく記載されていること」について、次の通り確認しております。

確認年月日	確認時間	確認方法	金融機関確認者
年 月 日	時 分	1 電話 2 来店面談 3 訪問面談 4 その他()	

資格要件申告欄

サンプル

当座貸越(貸付専用型)根保証又は事業者カードローン当座貸越根保証の場合は必ずご記入ください。

下記の通り「当座貸越(貸付専用型)根保証」又は「事業者カードローン当座貸越根保証」の資格要件に該当しており、今後とも当_____として、支援育成していきたい先であり、償還能力も認められます。

記

共通要件

- (1) 同一事業の業歴が3年以上で、2期以上の確定申告を行っている。
- (2) 当_____との与信取引が6か月以上ある。

当座貸越(貸付専用型)根保証

* 該当する資格要件の番号を一つだけ○で囲んで下さい。

<個人事業者>

1. 保証申込直前期の決算における中小企業信用リスク情報データベース(CRD)によるスコアリングが基準以上である。
2. 当_____の信用スコアリングが前記CRD基準と同等以上である。
3. 確定申告が青色申告であり、申込直前期の決算において申告所得300万円以上を計上し、かつ自己名義の不動産(自宅・店舗等)を所有する。
4. 確定申告が青色申告であり、申込直前期の決算において申告所得100万円以上を計上し、不動産等物的担保の提供がある。

<法人>

1. 保証申込直前期の決算における中小企業信用リスク情報データベース(CRD)によるスコアリングが基準以上である。
2. 当_____の信用スコアリングが前記CRD基準と同等以上である。

事業者カードローン当座貸越根保証

* 該当する資格要件の番号を一つだけ○で囲んで下さい。

<個人事業者>

1. 保証申込直前期の決算における中小企業信用リスク情報データベース(CRD)によるスコアリングが基準以上である。
2. 当_____の信用スコアリングが前記CRD基準と同等以上である。
3. 確定申告が青色申告であり、申込直前期の決算において申告所得を計上し、かつ自己名義の不動産(自宅・店舗等)を所有する。

<法人>

1. 保証申込直前期の決算における中小企業信用リスク情報データベース(CRD)によるスコアリングが基準以上である。
2. 当_____の信用スコアリングが前記CRD基準と同等以上である。

以上